

(令和3年11月1日決定)

令和4年度 守谷市重点政策

守 谷 市 長

全庁重点政策と政策推進に直結する施策

本市の市政経営に関して、令和4年度は『わくわく子育て王国もりや』の実現に向けたまちづくり、『いきいきシニア王国もりや』の実現に向けたまちづくり、『市民王国もりや』（地域主導・住民主導）の実現に向けたまちづくり、『スマートデジタル王国もりや』の実現に向けたまちづくり、『王国もりや』の未来創りの5本を全庁重点政策とする。

また、それぞれの重点政策の推進に直結する施策を選定し、優先的に取り組むこととする。

重点政策 1：『わくわく子育て王国もりや』の実現に向けたまちづくり

働き続けながら安心して子どもを産み、楽しく子育てができる環境を整え、子どもたちが笑顔で健やかにたくましく育つまちづくりを進める。

【政策推進に直結する取組】

▽子育て支援・環境の充実

- ・多様で柔軟な働き方への変化に対応できる保育環境の充実と、保育の質の向上に努め、就労と子育ての両立を支援する。
- ・子どもたちの居場所や安心して楽しく遊べる場の拡充を図る。
- ・立沢公園に誰もが遊べる公園（インクルーシブ公園）の整備を推進する。
- ・心身を育む一環として、自然と触れ合い、遊べる公園等の整備を推進する。
- ・妊娠期から子育て期において、それぞれの段階に対応した包括的な支援を行うことにより、子どもにとって良好な生育環境の実現・維持を図る。
- ・利用者が増加傾向にあるファミリーサポートセンター事業については、更なる利便性向上を図る。
- ・民設民営児童クラブの運営に対する補助により、児童や保護者の多様なニーズに対応した環境を提供する。

▽学校教育の充実

- ・きらめきプロジェクト（守谷市保幼小中高一貫教育）、サタデー学習支援教室、学習支援ティーチャー・ALT各校配置、守谷型カリキュラム・マネジメント（2学期制による週3日の5時間授業）、市費負担による小学校教科担任制（高学年の理科、図工、音楽）、GIGAスクール構想の推進等、他に先駆けて実施している独自の取組の更なる充実を図り、学校教育改革プランの実現を促進する。
- ・引き続き学校における感染症対策を徹底し、保健衛生用品等の整備を行い、安全安心な学校施設環境の確保に努める。
- ・不登校対策として、緊急事態宣言下において実施した双方向オンライン授業等による児童・生徒への支援を行い、学びの保障を図る。
- ・子どもたちの豊かな心を育むため、学校・家庭・地域の連携により、家庭教育や青少年健全育成に関する学習機会の提供と充実を図る。
- ・学校施設の長寿命化計画に基づく愛宕中学校体育館の改修工事及び御所ヶ丘中学校校舎改修工事に着手するための仮設校舎建設、生徒数増加に対応した守谷中校校舎増築工事により、教育環境の整備に努める。
- ・中央図書館と小中学校の連携を継続し、運営支援、学校司書の研修等による学校図書館の充実に努める。

▽健康づくりの推進

- ・子どもたちの健康増進と体力向上を図るため、大会開催やスポーツ少年団活動の支援をする。
- ・子どもと保護者が、共に健やかな生活を送ることができるよう、健診の充実

や食育の推進を図る。

- ・出産後に育児支援が必要な家庭に、産婦健康診査の費用助成や産後ケアを実施し、心身のケアや育児サポート等による生活支援の充実を図る。
- ・双子や三つ子など多胎児を妊娠中・子育て中の方に、妊婦健康診査費用の助成や育児サポーター等による家事・育児の支援を実施し、出産・子育てしやすい環境を整える。

▽障がい児福祉の推進

- ・障がいを持つ子どもたちが、それぞれの状態に応じて成長するために、在宅への支援や通所での支援の充実を図る。
- ・健診等により発達に心配がある子どもを早期に発見し、適切な療育指導・訓練と相談支援を実施し、保護者の不安軽減に努める。
- ・安心して障害福祉サービスの利用ができるよう、質の確保と向上に向けた環境整備に努める。

▽交通安全の推進

- ・通学路やお散歩コースの安全確保のため、小中学校・幼稚園、保育所、警察、行政等の関係機関の連携による安全点検や安全対策を引き続き実施する。
- ・子どもたちの事故防止のため、小学校・幼稚園、保育所で交通安全教室を開催し、交通安全に対する啓発活動を行い、交通ルール・マナーの向上を図る。
- ・小中学生の安全な通学路等を確保するため、都市計画道路坂町清水線・みずき野大日線の整備を推進する。

重点政策2：『いきいきシニア王国もりや』の実現に向けたまちづくり

生涯を通じて活躍し、生きがいを持っていつまでも元気で楽しく暮らせるまちづくりを進める。

【政策推進に直結する取組】

▽健康づくりの推進

- ・高齢者が生きがいを持って人生を豊かに過ごすことができるよう、活躍の場や交流活動の場を提供し、スポーツ、趣味等の活動を通じた生きがいづくり・健康づくり・仲間づくりを支援する。
- ・いつまでも健康で、生涯現役として活躍し、自分らしく生き生きと暮らしていけるよう、各種健（検）診や相談体制の充実等、健康づくりのための環境整備に取り組む。

▽地域福祉の推進

- ・長年にわたり培った知識や経験、技術を活かし、高齢者が地域において生涯現役として活躍できるよう環境整備に努める。
- ・「支え手」「受け手」という関係を超えて、誰もが役割と生きがいを持ってつながり支え合う地域共生社会の実現に向けた取組を推進する。
- ・今後ますます一人暮らしの高齢者が増加していくことが予測されるため、可能な限り住み慣れた地域で暮らし続けられるよう高齢者のニーズに合わせた高齢者福祉サービスの充実を図る。また、相談から対応までを地域包括支援センターを核に、行政・地域・関係機関が連携し、切れ目のない相談体制の強化を図る。
- ・高齢の増加に伴い認知症の方が増加傾向にあるため、認知症になっても、地域で安心して暮らせるよう認知症本人及び家族の支援を強化する。
- ・地域、関係機関との協働により多様な介護予防事業に取り組み、高齢者のフレイル予防対策を強化する。
- ・一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等が増えていく中で、身近な地域における見守りや地域の特性に合わせた支え合いを進める。

▽生涯学習の推進

- ・小中学校とまちづくり協議会との連携により創設された「地域人材ボランティアバンク」による人材発掘と人材活用を図り、組織的・継続的にシニア世代が活躍できる場の提供に取り組む。
- ・健康増進と体力づくりを図るため、図書館資料の提供や公民館講座の開催を中心に、生涯にわたり学習できる機会の場を提供するとともに、スポーツ活動の推進に努める。
- ・スポーツ協会や近隣自治体との連携により、多様なスポーツ環境ニーズに対応した事業の促進を図る。

▽交通安全の推進

- ・誰もがいきいきと活動ができ、安全・快適な生活を支える公共交通の充実を

図るため、守谷市地域公共交通計画を策定する。

- ・高齢運転者のペダル踏み間違いによる交通事故防止と安全運転意識向上のため、自己の所有する自動車への安全支援装置の設置費用補助制度を継続して実施する。
- ・高齢者の安全を確保するため、都市計画道路坂町清水線・みずき野大日線の整備を推進する。

重点政策 3 : 『市民王国もりや』（地域主導・住民主導）の実現に向けたまちづくり

地域の住民が主体性を発揮して、地域の活性化や課題解決に取り組むまちづくりを進める。

【政策推進に直結する取組】

▽協働によるまちづくりの推進

- ・各地区のまちづくり協議会が、自治会・町内会をはじめ様々な団体や住民をつなげ、地域全体で地域の活性化や課題解決に取り組むことができるよう、分野別交付金の対象分野を拡充し財政支援を強化するとともに、「地域の理想実現ミーティング―地区別編―」を引き続き開催し情報を共有することで、市も一体となり地域コミュニティの充実を図る。
- ・各地区のまちづくり協議会がつなぐ自治会・町内会をはじめ様々な団体と協働で避難所運営や避難行動要支援者の支援の仕組を構築できるよう努める。

▽地域コミュニティの充実

- ・守谷市自治会連絡協議会と連携し、自治会・町内会同士がテーマを決めて情報交換できる場として、「自治会・町内会まるごとミーティング」を引き続き開催し、住民にとって最も身近な地縁の組織である自治会・町内会活動の活発化に努める。
- ・住民の利益増進につながる公益活動を促進することを目的に設立された「もりや公益活動促進協会」を支援するとともに、協働で公益活動の活性化に取り組む。

▽防災対策の推進

- ・地域の住民が主体となり災害時の避難所運営ができるよう、防災倉庫の資機材を充実させるとともに、各避難所において非常用電源や空調設備の工事を進める。

重点政策 4：『スマートデジタル王国もりや』の実現に向けたまちづくり

デジタル技術の活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会、誰一人取り残さない、人に優しいデジタル社会の実現に向け、守谷市が取り組む全施策において、「守谷市DX推進計画」に基づき、デジタル・トランスフォーメーション（DX）を推進する。

【政策推進に直結する取組】

▽情報システムの標準化・共通化

- ・これまで独自に整備・運用してきたシステムのうち17の基幹業務について、国の策定する標準仕様に準拠したシステムへの移行を進めるとともに、システムの全体最適化を図る。

〔標準化の対象となる17業務〕

住民基本台帳、選挙人名簿管理、固定資産税、個人住民税、法人住民税、軽自動車税、国民健康保険、国民年金、障害者福祉、後期高齢者医療、介護保険、児童手当、生活保護、健康管理、就学、児童扶養手当、子ども・子育て支援

▽マイナンバーカードの普及促進

- ・オンラインでの本人確認ツールとして、マイナンバーカードを普及させることが、デジタル社会の実現に欠かせないことから、マイナンバーカードの普及促進、利便性向上に努める。

▽行政手続のオンライン化

- ・書面・押印・対面を前提とする文化から脱却し、いつでも、どこでも、簡単に住民サービスの利用や手続きが行えるよう、デジタルファースト、ワンスオンリー、コネクテッド・ワンストップを基本原則として、行政手続のオンライン化を進める。

〔デジタルファースト〕

市民が、個々の手続・サービスについて最初から最後まで一貫してデジタルで完結できる社会の構築、各種手続のオンライン原則の徹底

〔ワンスオンリー〕

一度提出した情報は再提出不要、行政手続における添付書類の撤廃

〔コネクテッド・ワンストップ〕

民間サービスとの連携も含め、一か所でサービスを完結

▽AI・RPAの利用推進

- ・限られた経営資源の中で持続可能な行政サービスを提供し続けていくため、市役所の業務を改善する有力なツールであるAIやRPAなどのデジタル技術を積極的に活用し、業務の効率化を進める。

▽テレワークの推進

- ・感染症予防対策だけでなく、非常時における事業継続の観点から、また育児・介護、あるいは障がい等のために制約がある職員の能力発揮にも利用できるものであり、ワークライフバランス、働き方改革の観点からも、テレワーク

を推進する。

▽セキュリティ対策の徹底

- ・行政手続きのオンライン化、テレワーク、クラウド化など、新たな時代の要請を踏まえ、業務の利便性・効率性の向上を実現するため、新たなセキュリティ対策を進める。

重点政策 5 : 『王国もりや』の未来創り

守谷市が未来に向かって持続的に発展していくために投資し、豊かな資産を次世代につなぐまちづくりを進める。

【政策推進に直結する取組】

▽生活環境の保全

- ・ 2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、市域における自然的・社会的条件に応じた温室効果ガスの排出抑制等に関する施策を総合的に推進するための計画を策定する。
- ・ 温室効果ガスの排出抑制に向けて、再生可能エネルギーの導入促進を図るため、蓄電池導入に係る家庭への補助制度を継続して実施する。

▽調和のとれた市域の形成

- ・ (仮称) 新守谷駅周辺土地地区画整理事業について、組合設立認可を取得し、企業の誘致、まちの駅(地域産物販売・飲食・起業・創業支援等交流拠点)の検討を進め、職住一体のまちの一翼を担う新たなまちづくりを促進する。
- ・ (仮称) 守谷SAスマートIC周辺土地地区画整理事業について、業務代行予定者を選定し、企業誘致、建築物や業種の制限等及びスマートシティの実現に向け検討を進める。
- ・ 上記2地区の土地地区画整理事業について、良好な景観の形成、減災の観点から、無電柱化を推進するとともに、緑の景観の創出及びグリーンインフラの取組を推進する。
- ・ 特に、(仮称) 守谷SAスマートIC周辺土地地区画整理事業については、守谷の玄関口にふさわしい美しい緑の景観を生かすまちづくりを推進する。

▽適正な行財政運営の推進

- ・ ふるさとづくり寄附金や企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)については、有効な財源確保の手段となることから、全庁的な連携の下、全力を挙げて寄付額の増加を目指す。
- ・ デジタル技術やAI等の活用により、業務の効率化や改善による行政サービスの更なる向上を、全庁を挙げて推進する。